

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

| | | | | | | | | | | | | | |
|---|-----------------------------|-------------------------|----------|-------------------------|-------------|----------|------------------------|------------|----------|--|---|-----------|--|
| 事業番号 | ★ D 17 - 1 - 1 | | | | | | | | | | | | |
| 要綱上の 事業名称 | (4) 被災市街地復興のための土地利用計画策定促進事業 | | | | | | | | | | | | |
| 細要素事業名 | 田老地区土地区画整理調査設計事業 | | | | | | | | | | | | |
| 全体事業費 | 502,000 (千円) | | | | | | | | | | | | |
| <p>東日本大震災において、津波により壊滅的な被害を被った田老地区では、区画整理事業により、浸水が予想されるエリアでの地盤の面的嵩上げ、公共施設の整備により、津波をはじめとした災害に対して安全な市街地を形成する計画となっている。</p> <p>今回の提出は、土地区画整理事業の実施にあたり、早期の住宅再建等を図るため、宅地造成部分の調査設計、換地設計、補償調査業務等を行うものであり、当該区画整理事業の進捗に伴い平成27年度に予定していた業務の一部を平成26年度に前倒して実施するものである。</p> <p>なお、全体事業費については、物価高騰による労務費の上昇を考慮し、12百万円（当初事業費の約2%）を追加計上したものである。</p> <p>換地諸費 (事業費)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 測量、調査、換地設計業務 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">既提出 (H25分)</td> <td style="padding-left: 20px;">84,506千円</td> <td style="padding-left: 20px;">(H25.3.19提出・H25.4.10回答)</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">前回提出 (H26分)</td> <td style="padding-left: 20px;">90,000千円</td> <td style="padding-left: 20px;">(H26.1.29提出・H26.2.4回答)</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">★今回提出 (追加)</td> <td style="padding-left: 20px;">75,000千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">計</td> <td style="padding-left: 20px;">249,506千円</td> <td></td> </tr> </table> | | 既提出 (H25分) | 84,506千円 | (H25.3.19提出・H25.4.10回答) | 前回提出 (H26分) | 90,000千円 | (H26.1.29提出・H26.2.4回答) | ★今回提出 (追加) | 75,000千円 | | 計 | 249,506千円 | |
| 既提出 (H25分) | 84,506千円 | (H25.3.19提出・H25.4.10回答) | | | | | | | | | | | |
| 前回提出 (H26分) | 90,000千円 | (H26.1.29提出・H26.2.4回答) | | | | | | | | | | | |
| ★今回提出 (追加) | 75,000千円 | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 249,506千円 | | | | | | | | | | | | |

全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

| | |
|---|----------------------------|
| 事業番号 | ★ D 17 - 6 - 1 |
| 要綱上の事業名称 | (7) 市街地整備事業予定地区のがれき除去・撤去事業 |
| 細要素事業名 | 田老地区がれき除去・撤去事業 |
| 全体事業費 | 284,000千円 |
| <p>東日本大震災において、津波により壊滅的な被害を被った田老地区では、区画整理事業により、浸水が予想されるエリアでの地盤の面的嵩上げ、公共施設の整備により、津波をはじめとした災害に対して安全な市街地を形成する計画となっている。</p> <p>今回の提出は、土地区画整理事業の実施にあたり、当該事業の早期着工を図るため、地区内の宅地に残存し撤去の必要のあるアスファルト舗装・廃棄物混合土・U字溝等のがれきの除去・撤去を行うものであり、当該事業の進捗に伴い平成26年度に予定していた業務に必要な事業費を申請するものである。</p> <p>本工事費</p> <p>前回提出 (H25分) 170,000千円 (H25.7.3提出・H25.7.23回答)</p> <p>★今回提出 (H26分) 114,000千円</p> <p>計 284,000千円</p> | |

※ 全体事業期間を通じてのすべての事業費を記載してください。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

| | |
|--|----------------------------|
| 事業番号 | ★ D 17 - 8 - 1 |
| 要綱上の事業名称 | (7) 市街地整備事業予定地区のがれき除去・撤去事業 |
| 細要素事業名 | 鍬ヶ崎光岸地地区のがれき除去・撤去事業 |
| 全体事業費 | 833,000千円 |
| <p>東日本大震災において、津波により壊滅的な被害を被った鍬ヶ崎・光岸地地区では、土地区画整理事業により、道路や公園等の基盤施設の整備を実施し、安全で安心して暮らせる市街地を形成する計画となっている。</p> <p>本事業は、土地区画整理事業の実施にあたり、当該事業の早期着工を図るため、地区内の宅地に残存し撤去の必要のあるアスファルト舗装・廃棄物混合土・U字溝等のがれきの除去・撤去を行うものである。</p> <p>今回の提出は、H25年度に事業を進めたところ、事業所跡地などで想定以上の厚さのがれき除去・撤去が必要となった他、ふるい分けを要する廃棄物混合土の発生量が多くなったことから、全体事業費を519百万円追加し、当該事業の進捗に伴い、平成26年度に予定していた業務に必要な事業費を申請するものである。</p> <p>本工事費</p> <p>前回提出 (H25分) 188,000千円 (H25.7.3提出・H25.7.23回答)</p> <p>★今回提出 (H26分) 400,000千円</p> <p>計 588,000千円</p> | |

※ 全体事業期間を通じてのすべての事業費を記載してください。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。